

第 43 回（令和 6 年度第 2 回）横須賀市立病院運営委員会 議事録

日 時	令和 7 年（2025 年）3 月 31 日（月）14 時 00 分から 15 時 00 分まで
場 所	横須賀市立総合医療センター 6 階 会議室 B、C
出席委員	土屋委員長、三屋副委員長、岩田委員、榊委員、波多委員、半澤委員、馬瀬委員、山岸委員
事 務 局	小澤市立病院課長、広瀬課長補佐、藤岡主任、藪、松村
傍 聴 者	2 人

1. 開会

2. 委員紹介

3. 事務局紹介

4. 議事

（１）委員長・副委員長選任

横須賀市立病院運営委員会規則第 4 条に基づき、委員長及び副委員長は委員の互選により土屋委員が委員長に、三屋委員が副委員長に決定した。

（２）令和 5 年度 病院事業会計決算概要（資料 2）

事務局から議題（２）について資料 2 に沿って説明を行った。

質疑については以下のとおり。

◎土屋委員長

事務局からの説明に対し、何かご意見ありますか。

◎岩田委員

2 ページ目の下段で、市民病院における市職員数が 3 名となっており、13 ページ目の下段でうわまち病院における市職員数が 10 名となっていますが、なぜ差があるのか教えていただきたい。また、13 ページ目の上段に、うわまち病院の救急取扱患者延数が記載されていますが、「うち休日・夜間患者延数」と「うち救急車による搬送数」を足すと全体の救急取扱患者延数を超えてしまうため、どのような計算となっているのか教えていただきたい。

○事務局

まず職員数についてですが、横須賀市市立病院課の職員としては 6 名でございます。6 名を市民病院、うわまち病院で 3 名ずつ計上しております。うわまち病院が 10 名となってい

るのは、総合医療センターの建設に携わっていた職員が7名であったため、10名と計上しております。

もう一点の救急取扱患者延数についてですが、救急取扱患者延数は総数となっており、「うち休日・夜間患者延数」と「うち救急車による搬送数」はそれぞれが別の視点での、総数における内数の記載となっております。

◎土屋委員長

17 ページ目のうわまち病院における連結損益計算書について、医業外収益の「補助金・委託収益」が多額となるのは分かるのですが、「その他医業外収益」も多額となっていますが、これにはどのようなものが含まれているのか教えていただきたい。

○事務局

「その他医業外収益」については、主に指定管理者における代診等を行った際の負担金収入によるものです。

◎岩田委員

17 ページ目について、医業外収益の「補助金・委託収益」が多額だったのはコロナ患者の受け入れに対する補助金が多かったと思いますが、今後はこの補助金は入ってこないと思っています。総合医療センターは移転を迎え、これからの経営を見ながらの判断となると思いますが、市民病院については患者数も若干減少している中、どのように経営するよう市として指導しているのか教えていただきたい。

○事務局

委員の仰るとおり、患者数が伸び悩んでいるところでございます。その対策として、令和5年度に策定いたしました経営強化プランにおいて、1つの病棟を回復期リハビリテーション病棟へ転換する改修工事を行い、回復期に軸足を置いていこうと考えております。回復期の患者を多く受け入れ、安定的な経営を目指していきます。

◎土屋委員長

岩田委員の質問に関連することになりますが、市民病院は許可病床数に比べて稼働病床数が200床程度少ないですが、長崎大学も同じ状況で、ベッドをかなり返上することで補助金を受けているとのことでした。同様のことは市民病院では考えていないのか教えていただきたい。

○事務局

委員長の仰るとおり、市民病院は許可病床数と稼働病床数で乖離が生じております。経営強化プランの中でそちらを整理するという事で、総合医療センターへ市民病院の一部病床数を移し、残りは返上することといたしました。最終的に市民病院につきましては、令和7年3月で339床に病床数を減らしております。

◎三屋副委員長

6、17 ページ目について、市民病院、うわまち病院の連結損益計算書が記載されていますが、表の欄外に記載されている文言が「収益」「収入」で統一されていないようで、どちらかが間違えているようですので、ご確認いただきたい。

○事務局

「収益」が正しいです。18 ページ目も「支出」ではなく「費用」が正しいため、以後修正いたします。

◎土屋委員長

7 ページ目で、「研究研修費」が計上されており、少ない印象ですがいかがでしょうか。

○事務局

こちらについては、指定管理者で生じた費用であるため、この度のご意見は指定管理者に共有させていただきたいと思います。

◎土屋委員長

国の研究費等に係る補助金があり、医者モチベーション向上にも繋がり、医師確保にも役立つと思われるため、ご検討いただきたい。

◎波多委員

5、16 ページ目で収支決算の全体像を、図も用いて表現して下さっているが、もう少し分かりやすくまとめることはできないかご検討いただきたい。例えば、市は文書料を医業収益として受け取っており、同額を指定管理料として指定管理者に支出しているかと思います。指定管理者側の決算として、病院管理委託料として受けているように表現されているが、同額とならないのは何故なのか教えていただきたい。

○事務局

例示いただいた部分については、米印で記載をしておりますが、これは指定管理者側の財務諸表の表示基準が異なっているためとなります。

（３）市立総合医療センターの工事の進捗状況等について（資料３）

事務局から議題（３）について資料３に沿って説明を行った。

質疑については以下のとおり。

◎土屋委員長

事務局からの説明に対し、何かご意見ありますか。

◎岩田委員

感染症病床は市民病院から 6 床持ってきたのか、市民病院にも残っているのか教えていただきたい。

○事務局

従前は市民病院が第二種感染症指定医療機関として指定を受けていたため6床の病床を持っていましたが、3月1日の総合医療センターの開院に伴い、市民病院の指定を総合医療センターに移しております。横須賀市立病院としては、6床という部分で変更はございません。

◎岩田委員

総合医療センターへの移転に伴い、病床数を450床に増床したことは非常にありがたいことだと思っているのですが、それを動かすには職員を確保する必要があると考えていますが、その点についての充実度はいつ頃を目途に達成する予定なのか教えていただきたい。

○事務局

総合医療センターの開院が令和6年度末となる予定であったため、令和6年度から看護師等については増員をかけている状態でございます。また、4月に入ってから職員も増員を予定しているため、適切な医療を提供できるよう職員は確保しているところでございます。

◎波多委員

PET-CTは、主に健康診断等で使用するものなのか教えていただきたい。

○事務局

費用が明確に定まっていない状態ではございますが、高額な費用が掛かる検査となります。健康診断のオプション等でご依頼を受ければ、検査いただくことは可能だと考えております。

◎半澤委員

総合医療センターの開院から1ヵ月程度経ちましたが、システム等でトラブルが発生していないのか教えていただきたい。

○事務局

大きなシステムトラブルは発生しておりません。実際の運用を始めたばかりではありますので、朝は外来が混み合ってしまうといった話は挙がっておりますので改善を図ってきたいところです。

◎馬瀬委員

市民病院では健康管理センターがあり、健診のシステムを持っていますが、総合医療センターでも同様に行う予定なのか教えていただきたい。

○事務局

うわまち病院では人間ドック等の健診は行っていなかったのですが、総合医療センター

では実施したいと指定管理者から伺っております。稼働はこれからなので、稼働開始する際には積極的にアピールしていきたいと考えております。

◎土屋委員長

以上で、すべての議事の報告が完了いたしました。
全体を通して、何かご意見のある委員はいらっしゃいますでしょうか。

◎半澤委員

総合医療センターに歯科口腔外科が新設されたと思いますが、診療が長時間化することが懸念されるため、うまく対応していただけたらと思っております。

◎馬瀬委員

西地区の薬局に勤めているのですが、市民病院の今後の運営について、市民の方々から心配の声が出ているため、どのようにお考えか教えていただきたい。

○事務局

市民の方々の声は、私共の方にも届いております。市民病院をやめてしまう、回復期のみとしてしまうといった考えはございません。西地区に必要な急性期の医療も行いながら、経営の兼ね合いの中で回復期にも力を入れるという方向性で進めております。市民病院では、これから総合診療科を新設し、様々な病気について総合診療科を受診いただき、症状に応じて紹介を行う等、適切な対応を行えるよう努めていく予定です。外壁の工事も行い、施設としての強化も図っているところです。

◎三屋副委員長

総合医療センターの近隣の学校等から、救急車がうるさいといった話が来ていないか教えていただきたい。

○事務局

救急車の台数は増えていますが、音がうるさいといった苦情は今のところ来ておりません。小学校の脇道を救急車が通りますが、通行時にはサイレンを止めるといった配慮を行っております。

◎山岸委員

市と指定管理者の持続可能な運営を今後もおこなっていただきたいと思っております。また、働いている方々の健康が守られているかという視点で、離職率等も確認し、指導等をおこなっていただき、今後も市民の医療を守っていただきたいと思っております。

◎土屋委員長

波多委員からご意見も出ておりましたが、決算概要については、A4 一枚等にまとめていただけると委員の皆さんへも情報が正確に伝わると思いました。また、常勤医の人数といった情報も載せていただけると、病院の運用の実態が見えて、より状況が分かりやすいと考えております。

5. 閉会

以上で議事が終了したので、委員長は 15 時 00 分に会議の閉会を宣した。

以上